

生理痛体験研修 参加同意書

生理痛体験研修にご参加いただく方は、以下、必ずご確認の上、ご参加をお願いします。

体験者の方に安心してお使いいただけるよう、安全上の基準に従い、可能な限り危険性を排除するように設計・作製していますが、下記の注意事項を理解し、同意をいただける方に体験を限らせていただきます。

0. 皮膚疾患（アトピー等）の症状をお持ちの方は EMS からの電気刺激、ゲル電極で肌が荒れることがあります。

1. 下記のような医用気電気機器の装着や症状がある方の参加はお断りさせていただいています。

－電極パッドの成分（ポリアクリル酸コポリマー・グリセロール・精製水）にアレルギーを持っている方。

なお、本製品にはラテックスは含有しておりません。

－ペースメーカ等の体内植込型医用電気機器を装着されている方。

－人工心肺等の生命維持用医用電気機器を装着されている方。

－心電計等の装着型医用電気機器を装着されている方。

－人工内耳などその他の電気機器を装着されている方。

－高血圧の方。

－心臓疾患のある方。

－脳血管障害や心筋梗塞など、急な血流変化により体調が悪化したことのある方。

－妊娠中の方・現在妊娠の可能性がある方。

－月経中、最終月経から3日以内の方。

（月経中の方の参加は本人の判断にお任せしております。）

－現在何らかの体調不良がある方。

（寝不足や疲労等での参加は本人の判断にお任せしております。）

2. 電気刺激の強さで少しでも耐えられなくなったら迅速にスタッフに報告してください。

3. 開発した電流刺激装置を用い、腹部に電気を流します。万一の場合に考えられる危険性は感電と皮膚の火傷です。

4-1. 人体に装着する電極部は、装置から容易に切り離せるように構成しています。

4-2. 参加者に疲労や体調不良、身体的侵害が生じたときには、体験を中断します。

4-3. 侵害が発生した場合、こちらで応急処置（冷やすなど）を行った後、皮膚科などの病院へ案内し直ちに治療していただきます。

5. 体験に対して不安を感じたり体調が悪くなったら、速やかに申し出ていただき、体験を中止します。

6. 体験終了後、しびれが残る場合があります。

7. 体験後のアンケートやインタビューに回答いただいた内容は、今後の研究開発の参考資料にし、公表させていただく可能性があります。